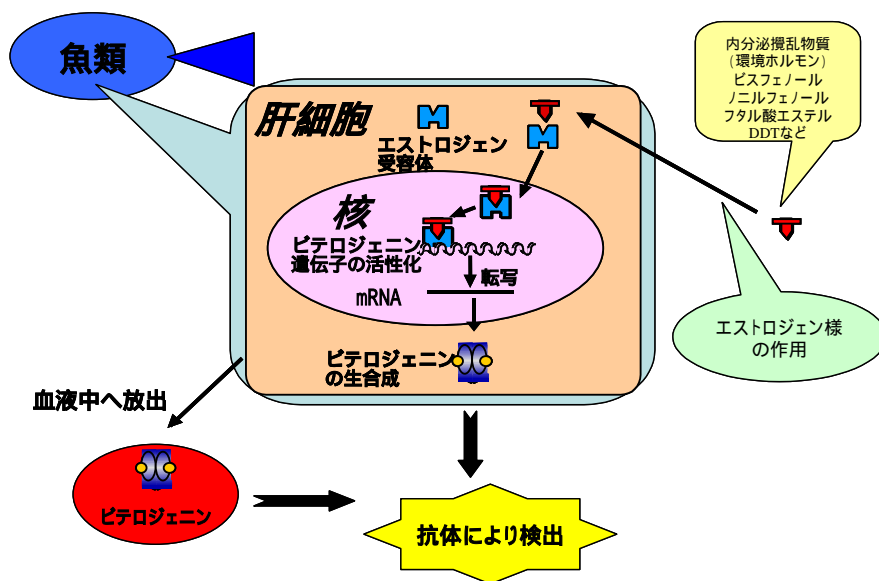


## 抗メダカビテロジェニンモノクローナル抗体 (Clone No. 3C1)

卵黄前駆蛋白物質であるビテロジェニン(Vg)は、卵生高等脊椎動物の血中に出現するメスに特異的な蛋白質です。Vg はエストロジェン(女性ホルモン)の作用のもとに、通常、卵黄形成期のメス肝臓で合成され、血中を介して卵内に取り込まれ卵黄蛋白質を構成します。また、エストロジェン処理をすることにより、オス血中にも誘導される蛋白質であることから、近年、河川などの環境水中にある内分泌攪乱物質のバイオマーカーとして注目されています。



- 容量 100 μg (100 μl/バイアル)
- 形状 マウスモノクローナル抗体 1.0mg/ml 凍結品
- バッファー 0.15M 塩化ナトリウム、10mM リン酸緩衝液(pH7.4)、1%BSA
- 保管方法 -20 以下(解凍後は4℃、凍結・融解の繰り返しは避けて下さい)
- クローン番号 3C1
- サブクラス IgG1
- 抗原 メダカビテロジェニン
- 使用濃度 イムノブロットイング 0.01~0.1 μg/ml  
ELISA 0.1~0.5 μg/ml (ELISA 系による定量系は確立されておりません。)
- 特異性 <交差反応性>

	メダカ	マダイ	コイ	マミチヨグ
ELISA	(+)	(-)	(-)	(-)
イムノブロットイング	(+)	(-)	(-)	(-)

## 抗メダカビテロジェニンモノクローナル抗体 (Clone No. 3C1)

### 【各魚種のビテロジェニンに対する反応性】

#### ELISA

抗原:

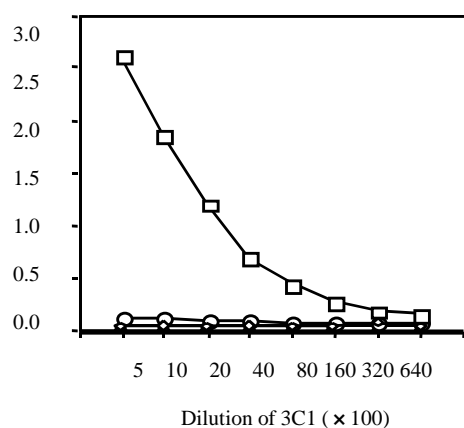
マダイ、マミチヨグ、メダカの各ビテロジェニンは、17 - エストラジオールを曝露したオスの血清より精製。コイについてはメス血清より精製。

固相化抗原濃度 5  $\mu$ g/ml

#### イムノプロットティング

抗原:

コイは、1:40 に希釈したメスの血漿。マダイ・マミチヨグ・メダカは、17 - エストラジオールを曝露したオスの血漿。



Antigen

—□— Medaka  
—◇— Red sea braem  
—○— Carp  
—△— Mummichog

1 2 3 4



Vitellogenin

Sample

1. Red sea braem
2. Carp
3. Mummichog
4. Medaka

### 【参考文献】

1. N.Hiramastu, M.Shimizu, H.Fukada, M.Kitamura, K.Ura, H.Fuda, and A.Hara, (1997) *Comp. Biochem Physiol.* 118C(2) 149-157
2. N.Hiramastu and A.Hara. (1996) *Comp Biochem Physiol.* 115A(3) 243-251
3. H.Okumura, A.Hara, F.Saeki, T.TODO, S.Adachi and K.Yamauchi,(1995) *Fisheries Science* , 61(2) 283-289
4. T.Matsubara, T.Wada and A.Hara, (1994) *Comp Biochem Physiol.* 109B(4) 545-555
5. Y.Tao, A.Hara, R. G. Hodson, L. C. Woods III and C. V. Sullivan, (1993) *Fish Physiol. Biochem*, 12(1) 31-46
6. A.Hara, C. V. Sullivan and W.W. Dickhoff,(1993) *Zool. Sci.*, 10(2), 245-256

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp